

# 群馬大学環境方針

## 100年先も地域・社会とともに サステイナブルキャンパスを目指し、未来の環境を創造する群馬大学

### 基本理念

21世紀に入り、持続的に発展可能な社会へ変革することが強く求められている。この流れをふまえ、群馬大学は、これまで蓄積した「知」を活用し、低炭素・循環・自然共生の各分野を統合的に達成させる社会の形成に寄与するために、サステイナブルキャンパスの構築を目指し、地域・社会とともに取り組む。

### 基本方針

#### (教育及び研究)

1. 群馬大学は、循環型社会の形成に寄与するため、すべての学術分野において、持続可能な発展を目指した教育と研究を進める。

#### (地域貢献)

2. 群馬大学は、地域の活性化や持続的発展に向けた活動を自治体や企業と協働して進める。

#### (持続可能な社会)

3. 群馬大学は、大学運営と教育研究活動による環境負荷の低減と省資源・省エネルギー等を図り、持続可能な社会の形成に向けた取組を進める。

#### (環境マネジメント)

4. 群馬大学は、基本理念の具現化に向けて環境目的と環境目標を設定し、各種施策に基づく環境保全活動を展開させ、これを検証・評価する環境マネジメントを実践し、継続的な改善を行う。

#### (環境コミュニケーション)

5. 群馬大学は、環境に係る法令等の遵守、倫理の尊重、情報の公開、関係者とのコミュニケーションによる相互理解を深め、地域・社会からの信頼を高める。

平成18年2月16日学長制定

平成29年3月 1日改 定